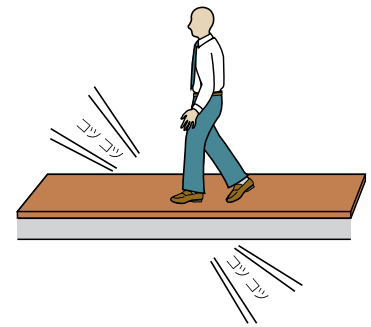


音の特性(遮音性/発音性)

■床材の選定により静かな環境を守ります。

スリッパの「ぱたぱた」音や靴による「コツコツ」という発音音は、周囲が静かな環境では特に気になるものです。歩行や落下物により室内で発生する音の大きさは、発生音であらわされますが、発生音は履物の種類や歩き方、床材の選定のしかたによっても異なってきます。

一般的に、カーベットのよう繊維系の床材や、弾力性のある床材は発生音が小さい傾向にあります。



①床衝撃音遮断性

■試験方法……JIS A 1440-1

実験室におけるコンクリート床上の床仕上げ構造の床衝撃音レベル低減量の測定方法

第1部:標準軽量衝撃源による方法

試験体を階上の音源室の所定の位置に設置し、軽量床衝撃音発生器(タッピングマシン)で床を加振したときに階下の床下で計測される床衝撃音のレベル(推定LL値)を測定しました。

②発音改善量

■試験方法

軽量床衝撃音発生器(タッピングマシン)で床を加振したときに発生する音をおよそ1m離れた位置にあるマイクによって15秒間測定します。

測定値のZ特性(dB)を対象床材の発音量とし、コンクリートスラブの発音量からの差を改善量としました。

■軽量床衝撃音レベルの推定値

商品名	総厚 (mm)	①遮音等級(推定LL値)										②発音改善量(dB)				
		階下に響かない ←										→ 同一階で響かない				
		(LL) 0	10	20	30	40	50	60	70	80	(dB) 0	-5	-10	-15		
ナーシングフロアV	2.0	LL-70									-6					
SKフロア	2.8	LL-70									-6					
SKフロア+アンダーレイ3.0mm	5.8	LL-65									-7					
メディウォーク	4.5	LL-65									-6					
ストロング	2.0	LL-75									-3					
ストロング+アンダーレイ3.0mm	5.0	LL-70									-7					
グラニット	2.0	LL-75									-2					
フロテックスシート	4.3	LL-60									-9					
フロテックススタイル	5.0	LL-60									-7					
エスリューム プレーン	2.0	LL-75									-3					
クッションフロア1.8mm	1.8	LL-70									-8					
3.5mm厚フロア	3.5	LL-65									-7					
遮音フロア	4.5	LL-45									-7					
ノンスキッド	2.5	LL-70									-4					
ノンスキッド+アンダーレイ3.0mm	5.5	LL-65									-7					
フロアタイル	2.5	LL-70									-2					
フロアタイル+GTU-101	7.5	LL-65									-7					
OT4.0mm	4.0	LL-75									-3					
OT5.0mm	5.0	LL-70									-2					
NTH-820 F-eco	7.7	LL-60									-9					
NTP-780 F-eco	6.3	LL-60									-9					
NT-700 F-eco	6.5	LL-55									-8					
NT-700 F-eco+アンダーレイ4.0mm	10.5	LL-50									-8					
NT-350	6.2	LL-55									-7					
ボイスオブツリー	9.2	LL-55									-8					
ツユジF	10.0	LL-55									-8					
サンエルム®II	9.5	LL-50									-10					
サンエルム®II+フェルト8mm	17.5	LL-35									-14					
サンオスカー®	8.6	LL-55									-9					
サンオスカー®+フェルト8mm	16.6	LL-40									-13					
サンコーラス®	10.0	LL-35									-16					

※上記の値は測定値であり、保証値ではありません。品番により数値が異なる場合があります。

■数値の判断基準は？

床衝撃音遮断性: 推定LL値が小さいほど階下に響く音が緩和されます。

発音改善量: 改善量が大いほど歩行等により発生する音が小さく感じられます。